



■ 和歌山県出身 商学部3年

日系企業の海外進出を
後押しできる人材になりたい。

Q 維持会奨学生として思うことは？

維持会の皆様に支えられて学生生活を送ることができ、大変感謝しております。また、昨年に続いて維持会奨学生に選んでいただき身の引き締まる思いです。

ゆくゆくは次世代の維持会奨学生を私がサポートしなければならないと考えております。維持会の皆様から受けたご恩を卒業後、維持会に寄付する事で自分と同じ経済的に苦しんでいる塾生を支援する形で返してきたいと考えております。

Q 一番興味のある授業は？

外国語演習（スペイン語会話）の授業です。この授業ではスペイン語のネイティブの先生と生徒がインタラクティブに交流しています。授業中には積極的な発言が求められ、高いスペイン語力を求められます。しかし先生は非常にユーモアのある先生で、スペイン文化の話もしてくださるなど授業がとても面白いです。夏からスペインに交換留学するのですが、授業でスペイン語を学んでいるおかげで留学先でもスペイン語を話すことに抵抗感がなくなりそうです。

Q 課外活動で力を入れていることは？

1つ目は研究会での活動です。私は計量経済学を専門とする研究会に所属しており、日々活動に励んでいます。学内でも有数の厳しいゼミであるため、プレゼン準備や課題などに毎週追われています。しかし、厳しいゼミであるおかげで身につくことが多く、日々成長を実感しています。

2つ目は商学部のGPPというプログラムに参加していることです。このプログラムでは留学生たちとともに英語でビジネスを学び、学期末にそれぞれのチームが調べたテーマをプレゼンします。GPPに参加し、自分の英語力や経済分野の知識の低さを痛感し、日々、勉学に励んでおります。

Q 慶應義塾の良いところは？

慶應義塾の魅力として、多様性と可能性の2つが挙げられます。

多様性としては、さまざまなバックグラウンドを持った学生が共に学んでいます。入学するまでは出会えなかったような人と交流することはとても刺激的です。何かに打ち込んでいる学生が多く、様々なことに挑戦している周囲を見て、私も色々なことに挑戦しようと思えました。

可能性としては、自分がやりたいと思ったことを叶えることのできる環境が整った素晴らしい場所だと思います。留学制度は非常に充実しており、また、慶應にいても留学空間を味わえるプログラムもあります。自分次第で様々な経験をする事ができる大学だと思います。

Q 今後、学生生活でチャレンジしたいことは？

今年の夏からスペインへ交換留学することです。長期留学は大学入学以前からの目標だったので留学が待ち遠しいです。留学先では勉強だけではなく、留学先の学生と積極的に関わったり、スペインの文化を体感したりと日本ではできない経験をしたいです。そのためには自分から主体的に行動する事が大切なので、主体性を意識して留学生活を送りたいです。また、スペイン語をビジネスレベルにまで伸ばして帰国するのが目標です。帰国後にスペイン語の資格試験 DELE の B 2 レベルを取得する予定です。

Q 卒業後の進路、将来の夢は？

卒業後は民間企業に進む予定です。誰かの挑戦を支えたいという思いから、保険業界に興味があります。卒業後の夢は慶應義塾で学んだことを活かし、日系企業の海外進出を後押しできる人材になりたいです。現在、日本は内需縮小にあり、将来その傾向は強まると考えられ、日系企業の海外進出は急務であると考えられています。進出先として東南アジアや中南米が予想され、私はスペインに留学した経験を活かし中南米への進出に携わりたいと考えています。そのために在学中の留学や語学学習に精進するつもりです。